



新年明けましておめでとうございます。今年もアーテック倶楽部の皆様のお役に立てるニュースを作っていきたいと思えます。  
本年もアーテック倶楽部をどうぞよろしくお願い致します。  
(アーテック倶楽部事務局一同)

### 《みなさんお悩みの》手荒れについて

みなさん職業柄手荒れにお悩みの方も多いと思えます。手はどんなメカニズムで荒れてしまうのでしょうか?手荒れについて少し考えてみたいと思えます。

私たちの皮膚は、『表皮』『真皮』『皮下組織』の3つの層からできています。

『表皮』は皮膚の一番外側の部分で、約28日周期で代謝されています。

『真皮』は表皮の下の層になります。血管やリンパ管、神経などがあるところです。繊維状のコラーゲンとエラスチンから成りたっています。

『皮下組織』は基本的に脂肪から成っており、外部からの温度の変化や衝撃から体を守る役割を持っています。

肌のガサガサを防ぐ役割を持っているのは、表皮にある角質層と、皮脂腺から分泌される皮脂です。角質層は角質細胞と、その間を埋めているセラミドという脂質から成っています。この角質層と皮脂が体内の水分が蒸発するのを防ぎ、肌をしっとりさせているのです。

<冬は手が荒れやすい?>  
冬に手が荒れやすいのは、皮脂の分泌量の低下と、血流量低下によってセラミドが減少するからです。

<何をすると手荒れしやすい?>  
水仕事  
水仕事を一日に何度もすると、角質層の中のセラミドが流出し、皮膚の下の水分が減少することにより皮膚が乾燥してしまいます。また、洗剤を使用することにより、油脂と結合する界面活性剤が皮脂を溶かしてしまうため、皮膚が乾燥してしまいます。

熱いお湯  
水仕事をするときのお湯や、入浴時の湯の温度が高い(約40以上)と、皮脂が溶け、水分を余計に減少させます。お湯の温度はすこしぬるめにした方が良いでしょう。

アルコール消毒  
アルコールの揮発とともに、皮膚の水分も失われてしまいます。

<手荒れ防止のポイント>  
・水仕事をするときは、極力ゴム手袋などをする  
・お湯を触る場合は40度以下(ぬるめ)  
・水を触った後は手を拭く  
・洗剤は適量を使用  
やっぱり一番大切なのは・・・こまめに保湿クリームなどを使用!保湿クリーム等を使用したときは、手によくすり込みましょう。すり込みながら手のマッサージをして、血行促進!



**ピエルブライト**  
お試しキャンペーン!

続  
行  
中



ご好評を頂いております手荒れ防止用ローション“ピエルブライト”のサンプルキャンペーンは1月31日まで実施します。

まだ使ってみたことのない方、是非この機会にピエルブライトをご使用ください。また、使用してみて「良かった!」と思った方、手荒れに困っている方を紹介してください!サンプルをお送りします。

ピエルブライトのちょっといいところ  
ご存知ですか?

ピエルブライトはアルコール消毒する前に使用できます。ピエルブライトを使用してからアルコール消毒をしても、消毒効果の低下はありません。

サンプルご希望の方はフリーダイヤル、フリーFAX、Eメールで受け付けています!

YAMASA食品安全研究所  
ホームページ  
<http://www.gol.com/yamasa/foodsafety/>  
愛知県岡崎市羽根町字若宮30番地  
Eメール: [artec@842581.com](mailto:artec@842581.com)  
TEL 0120-842581  
FAX 0120-842860  
アーテック倶楽部事務局: 山崎美也子